

COOLなチョイスを未来のために! HOTなニュースをお届けします。

ニュースくまもと

January 2023



熊本市では大型蓄電池の活用を進めています!

電力需給調整力と防災・減災力の強化を目指す

熊本市では「熊本連携中枢都市 圏地球温暖化対策実行計画」の重 点取組の一つとして、市有施設へ の大型蓄電池の導入を進めていま

本市の施設の一部では、現在、東 西環境工場でごみを焼却した際に 発電した電力を使用していますが、 大型蓄電池を活用して夜間に蓄電 し昼間に放電することで、ごみ発電 という発電時にCO2を排出しない エネルギーの利用向上(CO2削減) を図ることができます。また昼間に 蓄電池から放電した電力によって

ピーク電力をカットすること(電力 の需給調整)ができるようになり、 電力料金の削減も可能となります。 さらに蓄電池に蓄えた電力は、災害 時等に電源が途絶えた場合でも非 常電源として活用することができ、 防災・減災力の強化にもつながりま す。

これまで本市では令和元年度に 南区役所と上下水道局、令和3年 度にアクアドームと必由館高等学 校に整備しました。今後も防災拠点 となる区役所等で、大型蓄電池の 導入を進めていきます。

大型蓄電池の活用方法 非常時 防災拠点に電力供給 ゴミ発電電力の有効活用 ピークカット ピークシフト



令和3年度にアクアドームに整備された大型蓄電池

熊本市地球温暖化防止活動推進センターより

新しゅ国民運動始ま

脱炭素につながる 新しい豊かな暮らしを創る国民運動

脱炭素de豊かな暮らし運動

2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減 目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライ フスタイル変革を強力に後押しするため、新しい国民 運動を開始します!

脱炭素につながる将来の豊かな暮らしの全体像・ 絵姿をご紹介するとともに、国・自治体・企業・団体等 で共に、国民・消費者の新しい暮らしを後押しします。 今から約10年後、生活がより豊かに、より自分らしく 快適・健康で、そして2030年温室効果ガス削減目標 も同時に達成する、新しい暮らしを提案をします。

詳細は環境省の ポータルサイトを **CHECK!**



脱炭素につながる。新山い、一介な裏にしの10年後 1 BBULEFFEEZE (F 388) 環境省 地球環境局 脱炭素ライフスタイル推進室 令和4年10月資料より抜粋

熊本市地球温暖化防止活動推進員より

食品の値段が最近上がってきています。せっかく買った食 品が無駄にならないよう、保存方法を工夫してみませんか? 日本の家庭ごみの内訳で多いのは生野菜。なんと半分 近くを占めるといわれており、これらの焼却には多くの税 金が使われることになります。ごみを減らすことは、家計の みならず税金の節約にもなるのです。俄然やる気スイッチ が入りますよね。



食べ残しゼロ 3 step

1 買い物 献立を立て必要なものだけ購入 安価でも不要なものは買いすぎ注意!

② 長持ち保存 & 時短にもなる!

芯のある野菜 キャベツなど

-芯に切れ込みを入れ 野菜の成長を抑える。



カボチャや ピーマン 種とワタを取り除き 保存袋で冷蔵



キノコ類

しいたけは軸を切って しめじやえのきは小房にほぐして冷凍。

凍ったまま水から煮るとダシが出やすい! 冷凍することでアミノ酸が約3倍に!

保存した食品は分かりやすく 整理し、新鮮なうちに早めに 使い切りましょう!

タマネギ 切って冷凍。

甘みが出て 火の通りが早くなる

ショウガ 洗って水分をふき取り 皮ごとラップし保存袋 で冷凍。使用時は、お

ろし金ですりおろす。

<u>シジミ</u> 🕳 💆

水切りして冷凍。

凍ったまま鍋に入れ調理する。

3 ゴミを減らす

果物の皮など →日光で乾燥させてゴミ出し

野菜の皮など ⇒スープに利用(ベジブロス)

